

○ 令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等、近年、全国各地で水災害が激甚化・頻発化する中、土穂石川水系においても、流域全体でハード・ソフト一体となった事前防災対策を進める必要があることから、あらゆる関係者の協働により、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河川改修
- ・河川浚渫
- ・排水機場の老朽化対策
- ・下水道施設の整備
- ・農業水利施設の整備
- ・水田の貯留機能向上
- ・森林の整備・保全及び治山対策

■ 被害対象を減少させるための対策

- ・水害リスクを考慮したまちづくり
- ・防災まちづくりの検討に必要な情報の整備

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知
- ・河川監視体制の強化
- ・防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達
- ・出前講座等を活用した防災教育の推進
- ・防災士等の人材の育成・確保
- ・自主防災組織の育成や活動の支援
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進
- ・防災拠点となる施設の耐水化



東土穂石雨水ポンプ場
完成写真



山口県土木防災情報システム

【位置図】



土穂石川水系

浚渫（準用河川坂本川）
【柳井市】

浚渫（準用河川尺田川）
【柳井市】

下水道施設の整備
【柳井市】

農業水利施設の整備
【柳井市】

防災拠点となる施設の耐水化
（市役所非常用発電機）【柳井市】

河川改修

排水機場の老朽化対策



柳井市新庄築出付近
平成21年7月浸水状況



平成17年7月浸水状況



改修状況（土穂石川）



※地理院地図に浸水想定範囲を追記して掲載

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

○ 土穂石川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の工程で「流域治水」を推進する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川改修	山口県	市道土穂石橋架け替え完了 護岸工、橋梁工、河道掘削工等		
	河川浚渫	山口県、柳井市	緊急浚渫 推進事業等	継続的な浚渫の実施	
	排水機場の老朽化対策	山口県	継続的に施設の機能を保全		
	下水道施設の整備	柳井市	東土穂石ポンプ場、雨水幹線水路整備		
	農業水利施設の整備	柳井市	水路底張		
	水田の貯留機能向上	山口県、柳井市	ほ場整備、田んぼダムの検討等		
	森林の整備・保全及び治山対策	山口県、柳井市	森林の整備・保全、治山対策		
被害対象を減少させるための対策	水害リスクを考慮したまちづくり	柳井市	令和4年3月策定・公表 策定	立地適正化計画の運用・改定	
	防災まちづくりの検討に必要な情報の整備	山口県	多段階な浸水 リスク情報		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知	山口県、柳井市	作成・周知・利活用		
	河川監視体制の強化	山口県、柳井市	R5山口県土木防災情報システムのリニューアル システム更新	簡易型水位計・河川監視カメラ等の整備・利活用	
	防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達	山口県、柳井市	機能強化・普及・啓発		
	出前講座等を活用した防災教育の推進	山口県、柳井市	防災教育の充実・強化		
	防災士等の人材の育成・確保	柳井市	防災士資格取得経費の補助		
	自主防災組織の育成や活動の支援	山口県、柳井市	率先避難体制の整備・地域防災力の向上		
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進	山口県、柳井市	避難の実効性確保		
	防災拠点となる施設の耐水化	柳井市	市役所の非常用発電機の浸水対策		

